

請求漏れはありませんか？

(自治労共済団体生命共済
自治労共済総合共済基本型)



(1)自治労共済団体生命共済

「冬道で転んでケガをした」「大腸ガリープを日帰り手術をした」。こういう時に頼りになるのが「自治労共済団体生命」です。請求のお問い合わせは、札幌総支部へ。

- ①まず、札幌総支部(医大病組)に申し出ください。
②申し出するときは、次のことを札幌総支部等にお伝え下さい。
・病気ですか？ ケガですか？
・通院は何日しましたか？ 手術は受けていませんか？
③札幌総支部等は、聞き取りした内容に応じて、次の請求書類をお渡します。
・共済金支払請求書 ・ご説明書 ・入院・治療証明書(診断書)
このほか、説明内容によっては他の書類も添付しなければならない場合があります。

(2)自治労共済総合共済基本型

全道庁労連の組合員は全員「自治労共済総合共済基本型」(慶弔見舞金制度)に加入しています。請求漏れはありませんか？...死亡給付や住宅災害給付、結婚給付、退職給付金など、簡単な手続きで給付されます。該当された場合はすぐに手続きをお願いします。事由発生後3年間で請求権が消滅します。

請求のしかた	主な給付内容	給付事由	給付金の額
①氏名、職員番号、給付事由を総支部にご連絡ください。		共済契約者の死亡	50万円
②総支部は「共済金支払請求書」を請求者あて送付します。		共済契約者の配偶者の死亡	20万円
③押印、振込口座番号等を記入し総支部へ提出します。		共済契約者の子の死亡	5万円
④自治労共済本部より本人の指定口座に直接振り込みされます。		共済契約者の重度障害	50万円
		共済契約者の婚姻	1万円
		退職(50歳以上で加入5年以上)	1.8万円

お気軽にご利用を！

- 映画鑑賞券を販売中！
全道のデイスシネマス共通券 ㊦1,170円 ㊧720円
- 札幌モーターショー2014
(2月14日(金)～16日(日)、札幌ドーム)
・販売期間：2月13日(木)まで
・前売券：一般900円、中高生450円
- 劇団四季ミュージカル
『オペラ座の怪人』

『オペラ座の怪人』

【特別料金】

席種	通常価格	組合員特別価格
S	8,000円	7,200円
A	7,000円	6,300円
A(学生)	5,000円	4,500円

※A(学生)...対象の学生=大学・専門学生以下

申込方法

ご希望公演日の10日前までに総支部窓口、または自宅等からFAX・郵送にてお申込みください。チケットが準備出来次第、代金と引換えにお渡しします。

※詳細については、下記までお問い合わせください。



札幌総支部サービスセンター(書記局内)

㊦ 寺沢 (直) 231-4143 (内) 33-611

1月闘争《当初予算、機構改革、独自削減の停止・圧縮など賃金継続課題》

必要な予算確保・人員配置、独自削減の停止・圧縮を

— 1月28日(火) 1時間スト配置、諸戦術・交渉を強化 —

主な闘争課題

- 2014当初予算闘争**
 - 公宅料見直し反対、公宅関連予算の必要額確保
 - 健康管理に係る必要予算の確保
- 2014機構改革等に対する取り組み**
 - 道民ニーズ、各職場の業務量、業務実態に応じた人員の確保
 - 欠員補充等の人材確保実現、再任用職員の配置にかかる改善
- 2013賃金確定闘争継続課題**
 - 独自削減の停止・圧縮(地公三者共通)
 - 現給保障措置の継続(地公三者共通)
 - 勤務実績に基づく昇給制度の運用反対(地公三者共通)
 - 非常勤職員等の処遇改善 その他

具体的な取り組み

- ◎ストライキ 1月28日(火)早朝1時間ストライキ
- ◎組合旗掲揚 ～解除指示があるまで
- ◎腕章・ワッペン着用 1月20日(月)～解除指示があるまで
- ◎超勤点検・拒否
 - ①点検 1月23日(木)～26日(日)
 - ②拒否 1月27日(月)
- ◎出張・諸会議全面拒否 1月28日(火) スト当日にかかる出張・諸会議の全面拒否
- ◎地公三者全道昼休み総決起集会
 - ①1月16日(木) 12時05分～道庁東側前庭
 - ②1月27日(月) 12時05分～道庁東側前庭
- ◎署名行動 ～1月21日(火)総支部集約 ※全組合員・家族を対象
- ◎ステッカー・三角柱 1月6日(月)～解除指示まで
- ◎副知事・職員監交渉
 - 1月16日(木) 副知事・職員監交渉(2回目)
 - 1月22日(水) 副知事・職員監交渉(3回目)
 - 1月27日(月) 副知事・職員監最終交渉
- ◎札幌総支部各部交渉 1月14日(火)～20日(月)
- ◎札幌総支部全職場オルグ(2回目) 1月20日(月)～24日(金)

14日から総支部「各部交渉」実施部の姿勢、知事へ上申求める。当初予算や機構改革課題、賃金確定闘争継続課題など、私たちの生活と職場に直接関わるたたかいは、早々と山場を迎えます。とりわけ大きな課題である、来年度以降の独自削減の停止・圧縮について、昨年12月18日の副知事交渉で、「給与の独自削減期間1年延長と縮減率圧縮について検討している」との不当な姿勢を示しました。15年にもわたる独自削減で、厳しさ増す道職員とその家族の実態を全く顧みないもので、自らの財政運営の失政を転嫁するだけであり、断じて認められません。全道庁労連は地公三者共同に結集し、1月28日を最大の山場に全組合員・家族署名、超勤点検・拒否、その他諸戦術の行使など全職場からの抵抗闘争を背景に、副知事・職員監交渉を強化します。札幌総支部は12月18日に

第2回労組・支部代表者会議を開き、各種取り組みについて確認するとともに、各支部と連携して各部交渉を実施し(14日から)、各部から知事への上申をめざします。諸要求実現のため、全組合員が力をあわせ諸行動に結集し、厳しい情勢を切り開きましよう。



▲副知事交渉で厳しさ増す生活実態を訴え、独自削減の停止を求める滝ヶ平札幌総支部合対部長。12月18日、本庁9F交渉室。